



海のPRコンテスト うみほすグランプリ2017 報告書

一般社団法人海洋連盟
株式会社舵社
日本財団

問合せ先
「うみほすグランプリ2017」事務局
〒107-0052
東京都港区赤坂7-10-6 ストックビル赤坂503号 (一社)海洋連盟内
TEL: 03-5549-2151 FAX: 03-5545-5135
問合せメールアドレス: serviceinfo@umipos.com

応募数集計結果

応募総数：2,873作品

内訳：ポスター部門 一般の部 1,106作品
 ポスター部門 こどもの部 685作品
 ポスター部門 アプリの部 577作品
 動くポスター（動画）部門 318作品

総応募数

1. 沖縄県 606作品
 2. 宮崎県 232作品
 3. 千葉県 240作品

ポスター部門 アプリの部

1. 宮城県 83作品
 2. 沖縄県 82作品
 3. 東京都 62作品

ポスター部門 一般の部

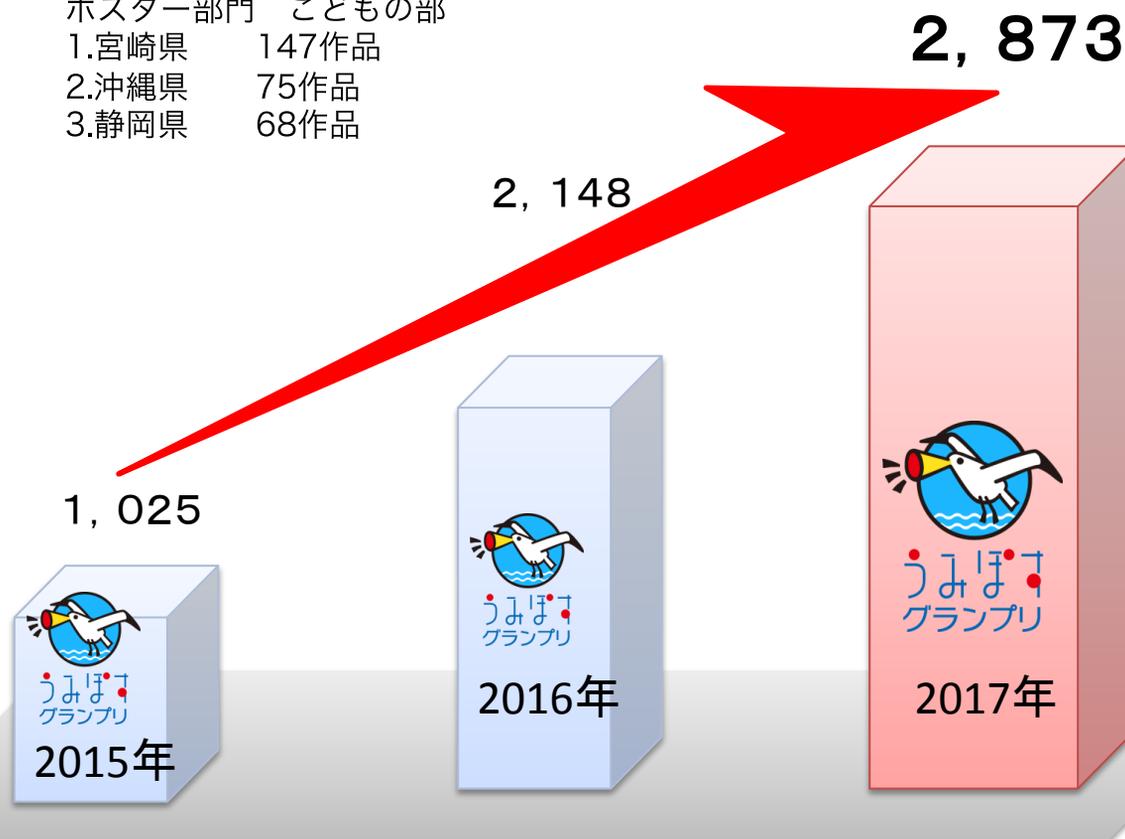
1. 沖縄県 357作品
 2. 神奈川県 138作品
 3. 大分県 100作品

動くポスター（動画）部門

1. 千葉県 107作品
 2. 沖縄県 65作品
 3. 宮崎県 34作品

ポスター部門 こどもの部

1. 宮崎県 147作品
 2. 沖縄県 75作品
 3. 静岡県 68作品



ワークショップ

全国各地で計40回のうみぼすグランプリ～海のポスターづくりワークショップを開催。大学、高校、団体、企業、祭りやイベントで、参加者のスキルに合わせパソコンや画用紙を使いポスターづくりを行いました。



佐賀県唐津市



中央学院大学



神戸マリンフェスティバル



山梨県甲府市



三重県津市



大分県立緑丘高等学校



岡山県玉野市



久米島高校



はたけんぼ：国立市



宮崎県宮崎市



東洋大学



千葉デザイナー学院

ワークショップの開催一覧



No.	開催日		開催場所			応募作品数			参加者数
	月	日	都道府県	会場/イベント名	協力	こども	一般	動画	
1	6	4	東京	ららぽーと豊洲/マリンカーニバル2017	マリン事業協会	110			113
2	6	6	東京	東洋大学	東洋大学		17		17
3	6	13	東京	東洋大学			29		13
4	6	18	長野	専門学校 未来ビジネスカレッジ		長野放送		62	
5	6	18	長野	松本市やまびこドーム 大会議室/ 信州夢街道フェスタ2017			8		8
6	6	21	沖縄	久米島高校	久米島町			20	
7	6	21	沖縄	久米島高校	久米島町		17		16
8	6	22	沖縄	具志川高校	具志川高校		72		36
9	7	1	山梨	JR甲府駅北口よっちゃばれ広場他/ ててて!ララ♪スペシャル	海と日本PROJECT in やまなし	103			104
10	7	2	山梨	JR甲府駅北口よっちゃばれ広場他/ ててて!ララ♪スペシャル		79			79
11	7	2	東京	神津島観光協会	神津島観光協会	9	1		10
12	7	5	千葉	中央学院大学	中央学院大学		4		4
13	7	5	千葉	中央学院大学			11		11
14	7	6	千葉	中央学院大学			11		11
15	7	8	富山	富山情報ビジネス専門学校	海と日本PROJECT in 富山			18	18
16	7	10	東京	大正大学	B&G		22		22
17	7	14	千葉	中央学院大学	中央学院大学		58	24	28
18	7	14	千葉	中央学院大学					
19	7	16	佐賀	唐津東港一帯/ 唐津港まつり海のカニバルinからつ	海と日本PROJECT in 佐賀	42			42
20	7	16	佐賀	唐津東港一帯/ 唐津港まつり海のカニバルinからつ					
21	7	17	三重	津ヨットハーバー/ 海フェスタin TSU YACHTHARBOR	海と日本PROJECT in 三重県	20			20
22	7	27	東京	国立古民家スペースやぼろじ	やぼろじ	21			21
23	7	29	兵庫	マリンピア神戸/マリンカーニバル2017	マリン協議会	23			23
24	7	29	兵庫	マリンピア神戸/マリンカーニバル2018					
25	7	30	兵庫	マリンピア神戸/マリンカーニバル2019					
26	7	30	兵庫	マリンピア神戸/マリンカーニバル2020		49			49
27	8	3	岡山	玉野市産業振興ビル3階研修室	玉野市		30		15
28	8	4	広島	尾道市立土堂公民館	尾道市	23			23
29	8	8	大分	大分県立芸術緑丘高校	海と日本PROJECT in 大分県		55		23
30	8	8	大分	大分県立芸術文化短期大学		7	3		10
31	8	8	千葉	中央学院大学	中央学院大学				14
32	8	10	東京	NRMコーヒーセミナールーム	NRM		38		9
33	8	11	三重	ポートレース津	海と日本PROJECT in 三重県	9			9
34	8	12	三重	ポートレース津					
35	8	19	沖縄	久米商船	NPOホテルとサンゴの島から	17			17
36	8	19	宮崎	まつり宮崎	海と日本PROJECT in みやざき	149	7		156
37	8	20	宮崎	まつり宮崎					
38	8	20	山形	TUY次世代住宅展示場シマカラ	海と日本PROJECT in 山形	7			7
39	8	21	宮崎	MRTテラスビル6F会議室	海と日本PROJECT in みやざき		1	24	25
40	8	22	千葉	千葉デザイン専門学校	海と日本PROJECT in 千葉県		25	39	50
合計応募数						676	483	105	1054



ワークショップ開催時の連携団体・企業一覧

	都道府県	団体・企業名
1	山形	テレビユー山形
2	山形	TUY次世代住宅展示場シマカラ
3	千葉	中央学院大学
4	千葉	千葉テレビ放送
5	千葉	千葉デザイナー専門学校
6	東京	一般社団法人 日本マリン事業協会
7	東京	東洋大学
8	東京	大正大学
9	東京	国立 古民家スペースやぼろじ
10	東京	NRM
11	東京	神津島観光協会
12	東京	富山テレビ
13	東京	富山情報ビジネス専門学校
14	山梨	山梨放送
15	長野	長野放送
16	長野	専門学校未来ビジネスカレッジ
17	三重	三重テレビ放送
18	岡山	玉野市教育委員会
19	広島	尾道市教育委員会生涯学習課
20	佐賀	サガテレビ
21	大分	テレビ大分
22	大分	大分県立芸術緑丘高校
23	大分	大分県立芸術文化短期大学
24	宮崎	宮崎放送
25	沖縄	久米島町役場
26	沖縄	沖縄県立久米島高等学校
27	沖縄	沖縄県立具志川高等学校
28	沖縄	NPOホテルとサンゴの島から

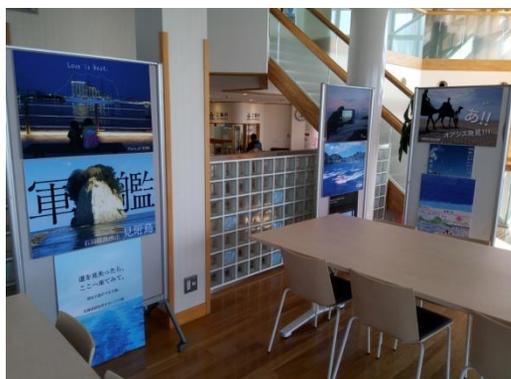
展示会

2017年10月16日(月)～10月24日(火)

日本財団ビル1階にて、入賞130作品展示会を開催しました。

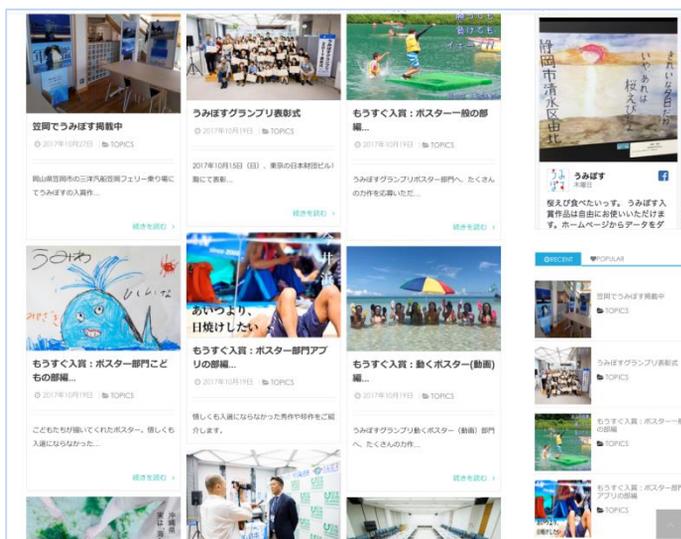


2017年10月26日(木)～一ヶ月間、岡山県三洋汽船待合室にて受賞作品を展示いたしました。



応募窓口として応募フォームを備えた、うみぼすグランプリに関わる全ての情報をご覧いただけるサイトを運用。

ポスターや動くポスター(動画)の作り方やワークショップ情報の告知・報告、入賞作の発表等を発信しました。



公式スマホアプリOnocolo(オノコロ)

ポスター、動くポスター(動画)ともに制作と応募が簡単にできるアプリを運用。制作のみ、応募のみの利用も可能です。また、全応募作の閲覧も可能となりました。

Onocolo(オノコロ)内の
バナー等が入口



①アプリで撮影



②写真に
コピーを入れる



③場所や日付を
入れて応募

PR動画・制作ガイド動画

新宿をアンバサダーとして起用し、うみぼすグランプリのテーマソング「うみぼす♡大好き」でPR動画を制作、YouTubeで配信しました。
また、ポスターの作り方を各部門ごとに制作、YouTube配信の他、ワークショップ会場でも放映しました。さらに動くポスター(動画)部門については見本動画も作成しました。



<https://youtu.be/FiWypQcfwoo>

Point ④

キャッチコピーで
おもしろさを
倍増させよう



<https://youtu.be/M-JUW2QihR4>



<https://youtu.be/X0PVjvM19rM>



<https://youtu.be/HXmcMYV2kAM>



<https://youtu.be/oOKJnNu3i0M>



<https://youtu.be/OicdJG6he9k>

うみぼすグランプリ2017 概要

うみぼすグランプリは、海と日本プロジェクトの一環で、日本財団、舵社、海洋連盟の共同事業として実施しています。

今年は、去年の応募総数2,148作品を上回る2,873作品の応募を頂きました。

実施名称 海のPRコンテスト「BLUE ACTION うみぼすグランプリ2017」

テーマ 海で笑顔に ～地元の海をスター★にしよう～

主催 一般社団法人海洋連盟

共催 株式会社舵社、日本財団

後援 国土交通省、文部科学省、観光庁

協力 海と日本PROJECT in ガッチャンコ北海道／青森県／岩手／みやぎ／秋田県／山形／ふくしま／千葉県／TOKYO／かながわ／新潟／富山／いしかわ／ふくい／やまなし／長野／静岡県／三重県／滋賀県／京都／ひょうご／和歌山県／とっとり／しまね／岡山／広島／やまぐち／とくしま／かがわ／えひめ／高知県／ふくおか／佐賀／ながさき／くまもと／大分県／みやざき／鹿児島／沖縄県

募集対象 子供、大人、個人、法人、団体を問わず

題材・対象 日本全国の海や海の周辺地域に関わるもの全て(景色・人・食など)

募集期間 2017年5月11日(木)～8月31日(木)

審査会 2017年9月12日(火)

結果発表 2017年9月22日(金)

表彰式 2017年10月15日(日)

審査員 安倍昭恵(内閣総理大臣夫人)

佐藤可士和(クリエイティブディレクター／アートディレクター)

石原良純(俳優／気象予報士)

別所哲也(俳優／「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」代表)

中村征夫(写真家)

矢ヶ崎紀子(東洋大学 国際観光学部 准教授)

田久保雅己(『うみぼすグランプリ』実行委員会委員長／株式会社舵社常務取締役)

各賞 【動くポスター(動画)部門】 グランプリ:30万円
海と日本PROJECT地域特別賞:10万円
他入賞18作品

【ポスター部門】 一般の部:グランプリ30万円、準グランプリ10万円
こどもの部:グランプリ3万円、準グランプリ1万円(ともに図書券)
アプリの部:グランプリ10万円、準グランプリ5万円
海と日本PROJECT地域特別賞:10万円
海と日本PROJECT地域特別賞(準):5万円
審査員特別賞7作品
他入賞95作品

※いずれも各受賞者には表彰盾と作品集を贈呈、
入賞者には作品集を贈呈

年間スケジュール

2017年5月	11日	募集開始／募集告知 <ul style="list-style-type: none"> ・うみぼすぐらんぷり公式サイト (http://umipos.com/)、Facebook、ツイッター、Instagram ・パブリシティ掲載(海と日本PROJECT in ○○と連携するテレビ局、雑誌、Webサイト) ・ダイレクトメール発送(全国の海に接する都道府県市区町村観光課、美術マスコミ系専門学校) ・プレスリリース ・過去の入賞作を使ったポスターを当該地域のテレビ局に配布掲示
6月	4日	ワークショップ開始
		全国で40回開催。
8月	22日	ワークショップ終了
8月	31日	募集締め切り
9月	5日	海と日本PROJECT in ○○による各エリア入賞作選出締め切り
9月	12日	審査員による審査会開催
9月	22日	公式サイト上にて、各賞グランプリ、準グランプリ含め入賞130作品発表
		http://umipos.com/prize2017/
10月	15日	表彰式および展示会レセプション開催(日本財団ビル1Fパウルーム)
	16～24日	受賞・入賞作品展(日本財団ビル1Fパウルーム)
2018年2月	20日	うみぼすグランプリ入賞作品集出版

審査会

2017年9月12日(火) 午後6時50分より、日本財団にて審査会を開催しました。審査員の安倍昭恵氏、佐藤可士和氏、石原良純氏、別所哲也氏、中村征夫氏、矢ヶ崎紀子氏、田久保雅己氏による最終審査が行われました。



海と日本PROJECT in ○○賞含め1次審査で選出された入賞130作品の中から、審査員の皆様の厳正な審査によりグランプリ他各賞が決定しました。

表彰式 & 入賞130作品展示会レセプション

2017年10月15日(日) 午後2時より、日本財団1階バウルームにて表彰式及び入賞130作品展示会レセプションを開催しました。審査員の石原良純氏、中村征夫氏が出席し、90名近くの参加者で盛況となりました。

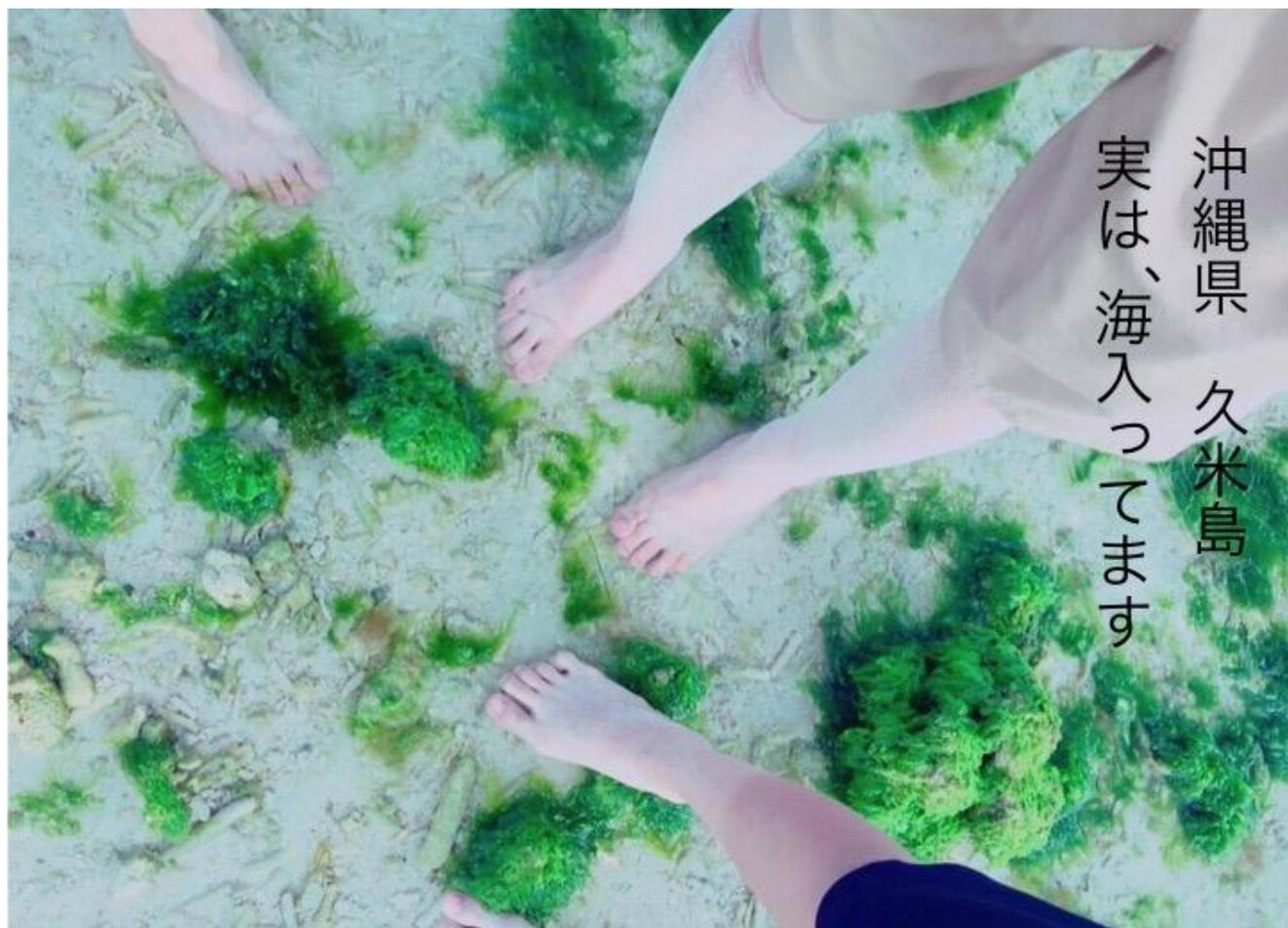


入賞130作品展示会

2017年10月16日(月)～10月24日(木)、日本財団ビル1階にて、入賞130作品展示会を開催しました。



ポスター部門 一般の部 グランプリ
與座紀香 (場所: 沖縄県 久米島)



【作者コメント】

砂浜で遊んだ後、足についた砂を落とすために海に入った際の1枚です。日本の渚 百選にも選ばれた海で、写真からも伝わる透明度だと思います。

ポスター部門 一般の部 準グランプリ
佐久間友里 (場所:千葉県 御宿町浜海水浴場)



【作者コメント】

千葉の御宿は、あの童謡「月の沙漠」のモデルになった海岸です。ラクダに乗った王子と姫の銅像が設置されています。

ポスター部門 こどもの部 グランプリ

浜藤快生 (場所:富山県 富山湾)

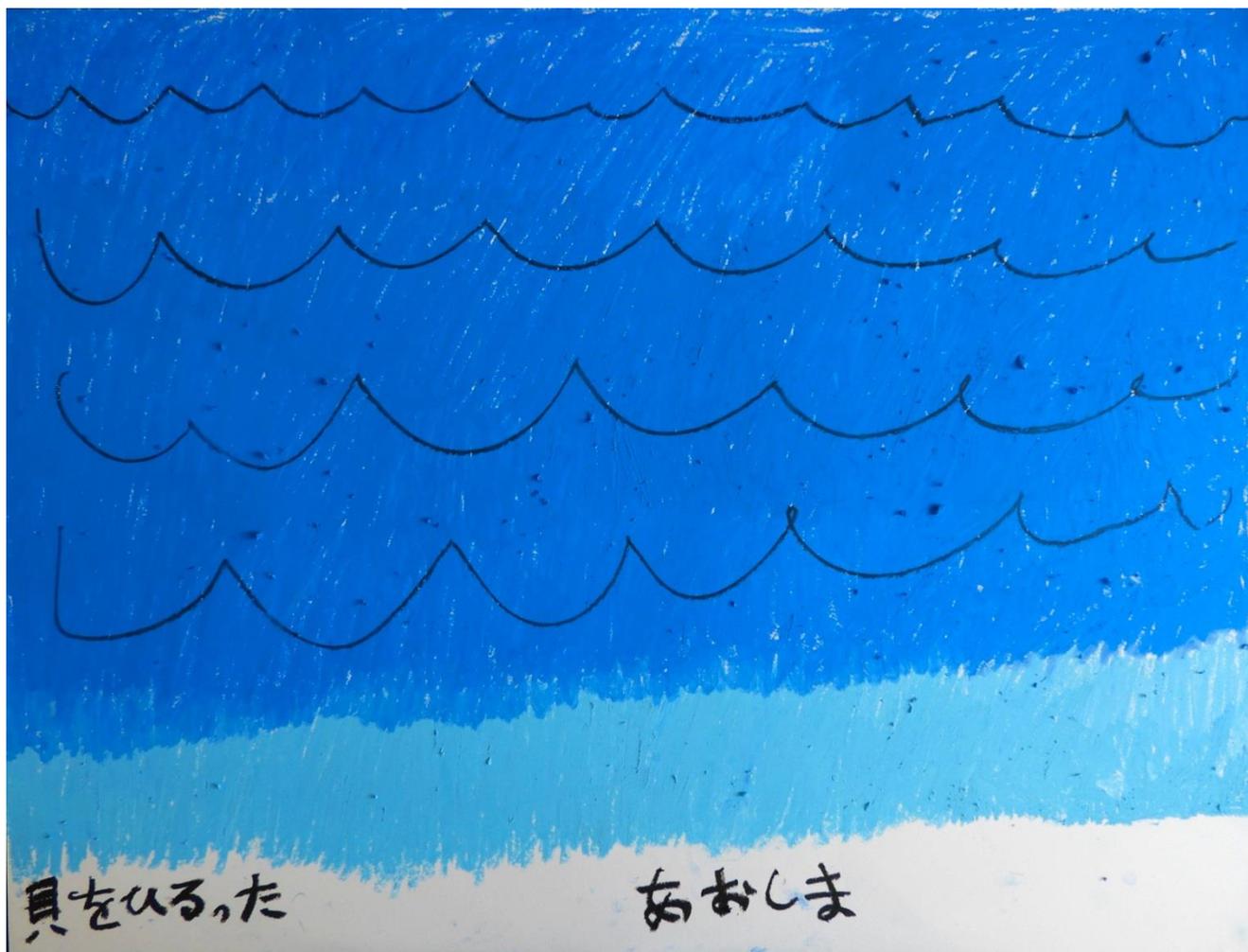


【作者コメント】

富山湾には、美味しい魚がいっぱいいます。中でも、僕は鰯が一番好きです。鰯は鰯が好きなのでポスターに描きました。

ポスター部門 こどもの部 準グランプリ

外園一純 (場所:宮崎県 青島)



【作者コメント】

引き潮だったので、岩と岩の間で、貝をひろったり、小さな魚が泳いでいるのを見ました。海に行くと、いつもいろんな発見があるので、ぼくは大好きです。

ポスター部門 アプリの部 グランプリ
清水清夏／板倉みすず（場所：東京都 神津島）



【作者コメント】

お揃いの水着とぎょさんで走り出したくなる程綺麗な神津島の海を砂が舞い散る躍動感を撮す事で表現しました。皆様もインスタ映えする写真を撮ってみてください。

ポスター部門 アプリの部 準グランプリ

深沢みなみ (場所:北海道 知床半島)



【作者コメント】

この泡は寒くて波が荒い時に発生するそうですが、青空をバックにふわふわと泡が飛んでくる様子は、極寒の知床とは思えないような暖かさを感じさせてくれる光景でした。

ポスター部門 海と日本PROJECT地域特別賞
八角明日香 (場所:熊本県 天草)



【作者コメント】

イルカとの遭遇率98%!! 目の前でイルカが飛ぶ! 飛ぶ! 飛ぶ! サービス精神旺盛な野生のイルカ達が目の前でイルカショーを見せてくれます。

ポスター部門 海と日本PROJECT地域特別賞(準)
日野原愛乃 (場所:兵庫県 神戸港)

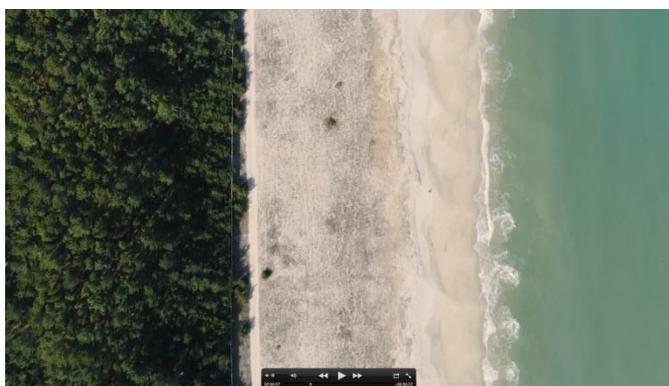
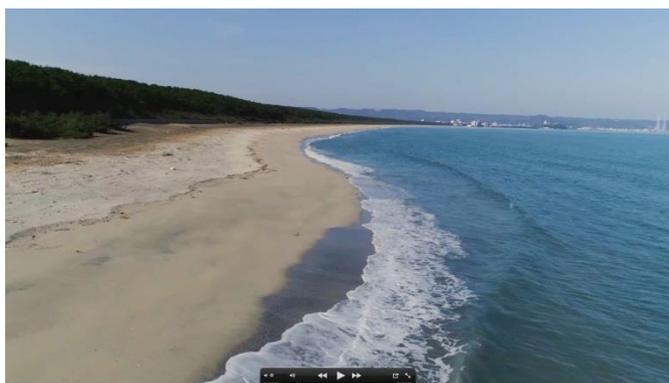


【作者コメント】

神戸港は今年 開港150年を迎えた、人・物・情報が行き交う素敵な港です。これからも輝きを増して成長する港を、ライトアップした船と子どもたちで表現してみました。

動くポスター(動画)部門 グランプリ

井上一也 (場所:佐賀県 唐津湾)



【作者コメント】

唐津湾の美しさを伝えるということを考えたとき、余計なものはいらなかったと思います。可能な限りシンプルにしたことで海の美しさが引き立ったと思います。

動くポスター(動画)部門 海と日本PROJECT地域特別賞 畠野寛宏／榊原 裕 (場所:新潟県佐渡市 素浜海水浴場)



【作者コメント】

年々佐渡島の人口減、観光客減となっているので、このロングビーチの大自然を全国にPRしたいです。サーフィンもできますし、デートスポットとしても最適です。

審査員特別賞安倍昭恵賞

吉田紅杏（場所：山口県 角島）



【作者コメント】

角島大橋を見ながらきれいな海で泳いでいる。

審査員特別賞佐藤可士和賞

千島良太（場所：神奈川県 七里ヶ浜）

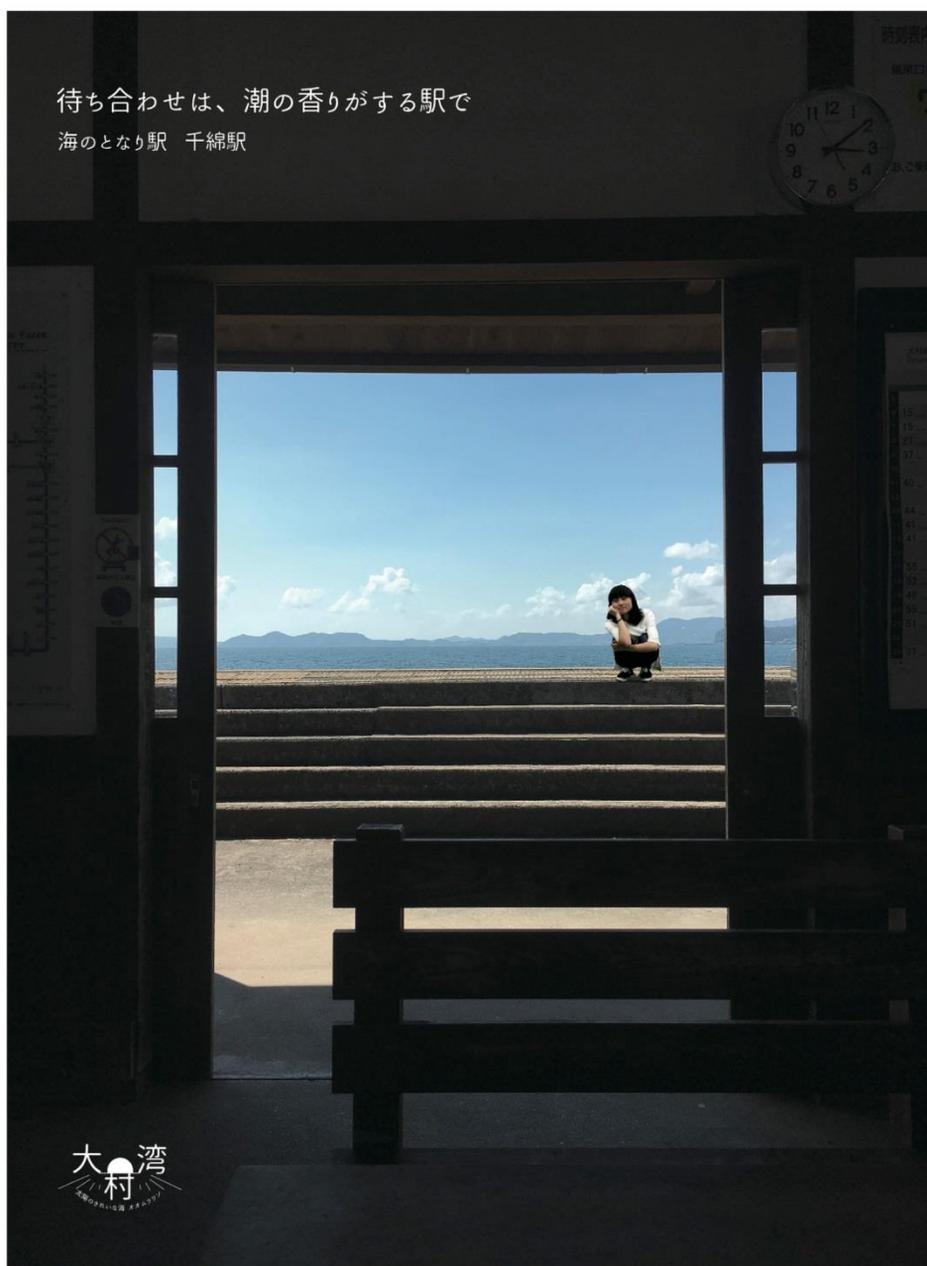


【作者コメント】

綺麗な景色を見たときにSNSを通して瞬時に拡散する今の時代らしく表現しました。七里ヶ浜のロゴは波の上でサーフィンなどをして遊ぶ様子を表現しています。

審査員特別賞石原良純賞

西村夏希（場所：長崎県 千綿駅と大村湾）



【作者コメント】

長崎県にある、千綿駅という無人駅から見た景色です。この駅で待ち合わせをすると、潮の香りと、穏やかな波の音が聞こえ、何時間でも待てるような気分になります。

審査員特別賞別所哲也賞

藤野仁美 (場所: 沖縄県久米島)



【作者コメント】

ハテの浜のSUPツアー中に、あまりにも海が綺麗なので、飛び込んでしまいました。何度も飛び込みたいという気持ちを逆回しとリピート再生で表現しました。

審査員特別賞 中村征夫賞

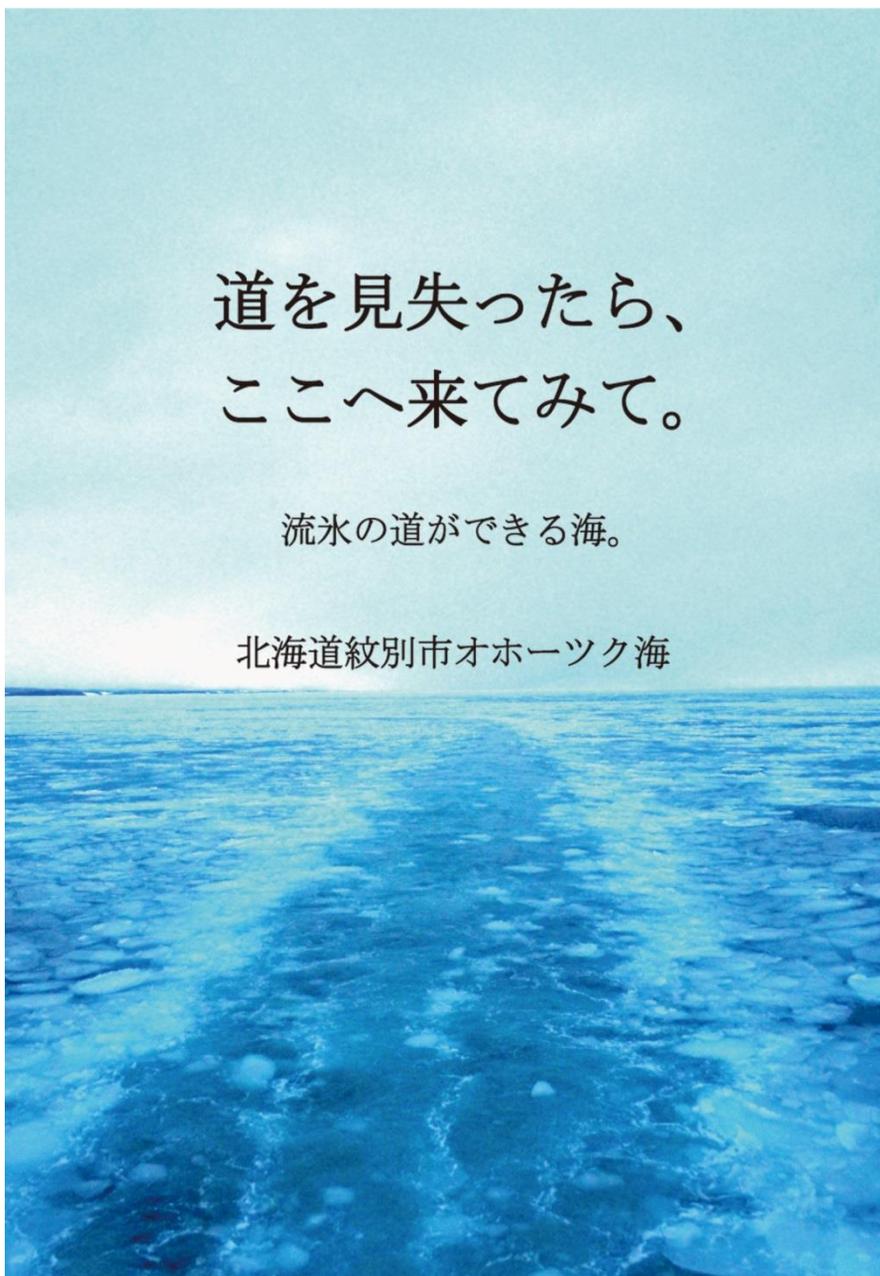
河原祐樹 (場所: 石川県珠洲市 見附島)



【作者コメント】

その海に佇む様子から軍艦島とも呼ばれる見附島の写真。後面に文字を置くことで島の軍艦の様な形状を表現しようとしています。

審査員特別賞 矢ヶ崎紀子賞 栗林卓矢（場所：北海道紋別市）



道を見失ったら、
ここへ来てみて。

流氷の道ができる海。

北海道紋別市オホーツク海

【作者コメント】

流氷が出ていれば、基本的に流氷の道ができます。なぜなら、道は船が通った跡だからです。そんな海の不思議な魅力を感じてみてください。

審査員特別賞 田久保雅己賞 鹿倉風香 (場所: 東京都 小笠原)

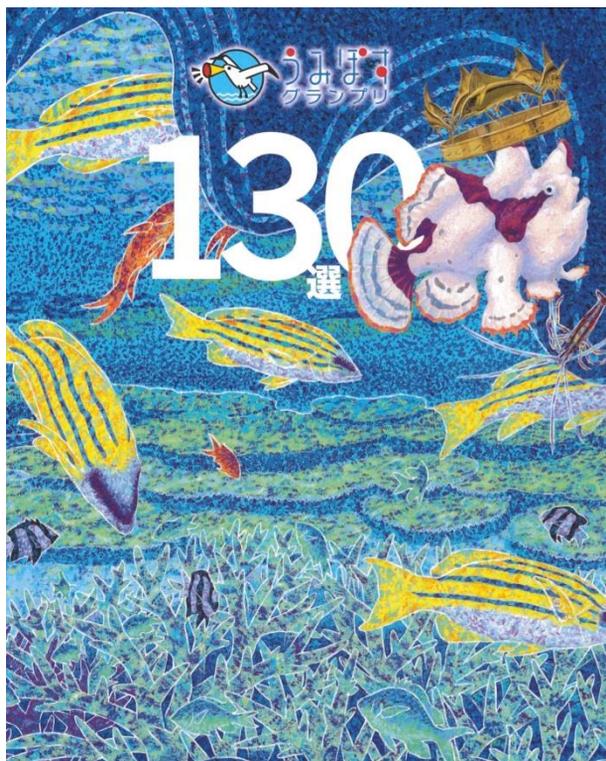


【作者コメント】

小笠原(父島)は、東京から船で片道24時間の小さな島です。東京への帰りの船のお見送りが有名で、お見送りに感動し、リピーターなった、という話もよく聞きます。

作品の活用(1) 作品集の出版

入賞全130作品を作品集にして出版しました。



作品の活用(2) 入賞ポスターの配布拡散

入賞全130作品は自由にご利用いただけるよう、データを無料で配布。ポスターを貼っていただくことを条件に個人、団体、自治体、企業等を問わずデータを提供。

公式ホームページでダウンロードページを用意(ただしA4サイズのみ。それ以上のサイズ(最大B2)で出力の場合のお問い合わせには個別対応)。

The screenshot shows the website's navigation bar with the logo and menu items: TOPICS, うみぼすとは? (What is UmiBosu?), 応募の仕方 (how to apply), ワークショップ (workshop), 入賞作品/イベント (Past works / events), and English page. Below the navigation is a breadcrumb trail: HOME > 入賞作品/イベント > 入賞作品ダウンロード - 北海道・東北.

The main content area features a large blue poster for the '知床半島' (Shiretoko Peninsula) award. The poster has the text '空海飛かぶらやプッチーノ' (Karakai Tobi Kaburaya Pucchinno) written vertically on the right and '知床半島' (Shiretoko Peninsula) written vertically on the left. Below the poster is the title '入賞作品ダウンロード - 北海道・東北' (Award-winning work download - Hokkaido / Tohoku) and a timestamp '4週間前' (4 weeks ago).

Below the title is a navigation bar with links for '北海道・東北' (Hokkaido / Tohoku), '関東' (Kanto), '中部' (Chubu), '近畿' (Kansai), '中国・四国' (Chugoku / Shikoku), '九州' (Kyushu), and '沖縄' (Okinawa).

The main content area below the navigation bar shows a preview of a poster with the text '道を見失ったら、ここへ来てみて。' (If you get lost, come here.) and '飲水の道ができる海。' (A sea where a path for drinking water can be made.). Below the preview is the text '北海道 紋別 栗林 卓矢 (一般の部)' (Hokkaido, Nemuro, Takeda Takuya (General)).

On the right side of the screenshot is a Facebook post from the 'うみぼす' (UmiBosu) page. The post has 13,512 likes and is titled '「いいね！」済み' (Liked). The post content includes a photo of a poster and the text: 'うみぼすアンバサダーの神値のCDが発売されました。2枚同時だそうです。興味のある方は、ぜひ。' (The CD of the UmiBosu Ambassador's God Value was released. It is said to be two at the same time. If you are interested, please do.)

作品の活用(3) 自治体観光PR

アンテナショップ等での掲示ほか、ラッピングバスでも活用されています。



おかやまとっとり新橋館



香川観光振興課来客スペース



銀座わしたショップ(沖縄)



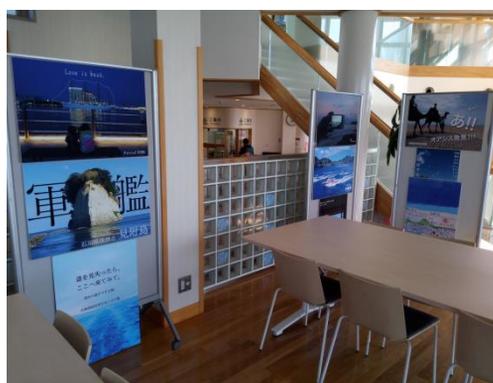
熱海市インフォメーションセンター



富士の国やまなし館



せとうち旬菜館(香川愛媛)



三洋汽船待合室(岡山)



小田急バスラッピングデザイン案/企画進行中(神津島)





日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

海と日本 PROJECT



問合せ先
「うみぼすグランプリ2017」事務局
〒107-0052
東京都港区赤坂7-10-6 ストックビル赤坂503号 (一社)海洋連盟内
TEL: 03-5549-2151 FAX: 03-5545-5135
問合せメールアドレス: serviceinfo@umipos.com